

新旧XooNlpsと今後の開発

独立行政法人 理化学研究所



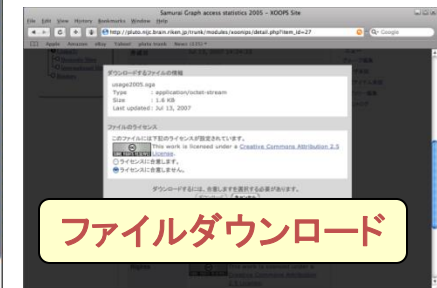
脳科学総合研究センター

神経情報基盤センター

奥村 嘉宏

XooNips とは

- インターネット上で多様な電子データ(ファイル, URL, 書籍・論文等)をメタデータと共に共有を図るためのWebデータベース基盤システム



リリース履歴

	バージョン	概要
～2007/06	2.00	初期版, (正式リリースされず)
～2007/06	3.24a	DBレイヤーの刷新, (正式リリースされず)
2007/07	3.30	神経情報基盤センターによる保守開始, 初の正式リリース
2007/11	3.31	不具合修正
2008/04	3.32	不具合修正
2008/11	3.40	新機能追加, XOOPS Cube Legacy 2.1 対応
2008/12	3.41	不具合修正
2009/02	3.42a	不具合修正, 安定段階に入る
2009/08	3.43	不具合修正
2010/01	3.44	不具合修正
2011/03	3.45	不具合修正, 互換性向上, PHP 5.3対応
2012/05	3.46a	不具合修正
2013/07	3.47	不具合修正, 互換性向上, JuNii2バージョン3対応, XOOPS Cube Legacy 2.2対応

最新バージョン

JuNii2 バージョン3 対応版

- XooNlps 3.47
 - 2013/7/5 リリース
- XooNlps Library Module 1.40
 - 2009/2/27 リリース

新バージョンお披露目

学位規則(昭和28年文部省令第9号)が改正され、平成25年4月1日から施行

博士論文については、原則として学位取得後1年以内に、学位取得者が大学の協力を得て、機関リポジトリ等、インターネットで全文の電子データを公表することが義務付けられた

2013/9/2 より JAIRO にて収集開始

次世代のXooNlpsに向けて

- 現行のXooNlpsは当初の目的を達成し、さらに、我々のプラットフォームだけでなく、慶應義塾大学図書館をはじめ機関リポジトリに採用されるようになった。
- しかしながら、利用機関の増加に伴い様々なニーズや意見が示されるようになってきた。
 - 改良に改良を重ねてきた結果、重複コード、改修コスト、基本設計に対する問題。
- これらの問題を解決すべくXooNlpsをさらに発展させ利便性、運用性の向上を図る必要が出てきた。
- 優れた操作性や機能を継承しつつ、新たに次世代システムの設計・開発を行う。

コンセプト

- 基本機能の継承
 - これまでの運用を通じたノウハウを基盤
- 最新のXOOPSの機能の有効活用
 - より柔軟なカスタマイズ性
 - より簡潔なシステム構造
 - セキュリティの向上
- 開発コストの削減
 - 重複コードの削除
 - 改良や拡張の足枷になっている古い部分の削除

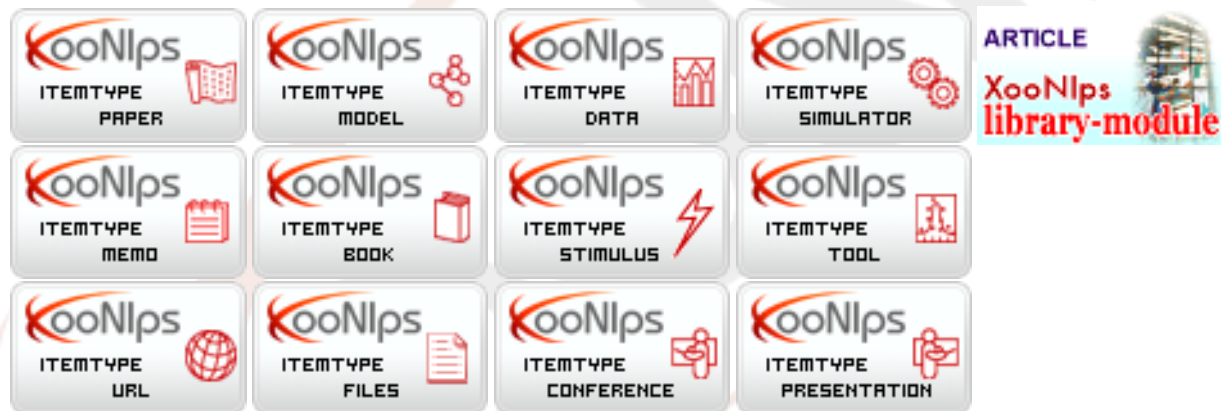
主な新しい点

1. アイテムタイプの定義
2. XOOPS Cube Legacy 2.2
3. ユーザモジュール
4. 承認機構
5. 外部システム連携

1. アイテムタイプの定義

- 従来のバージョン

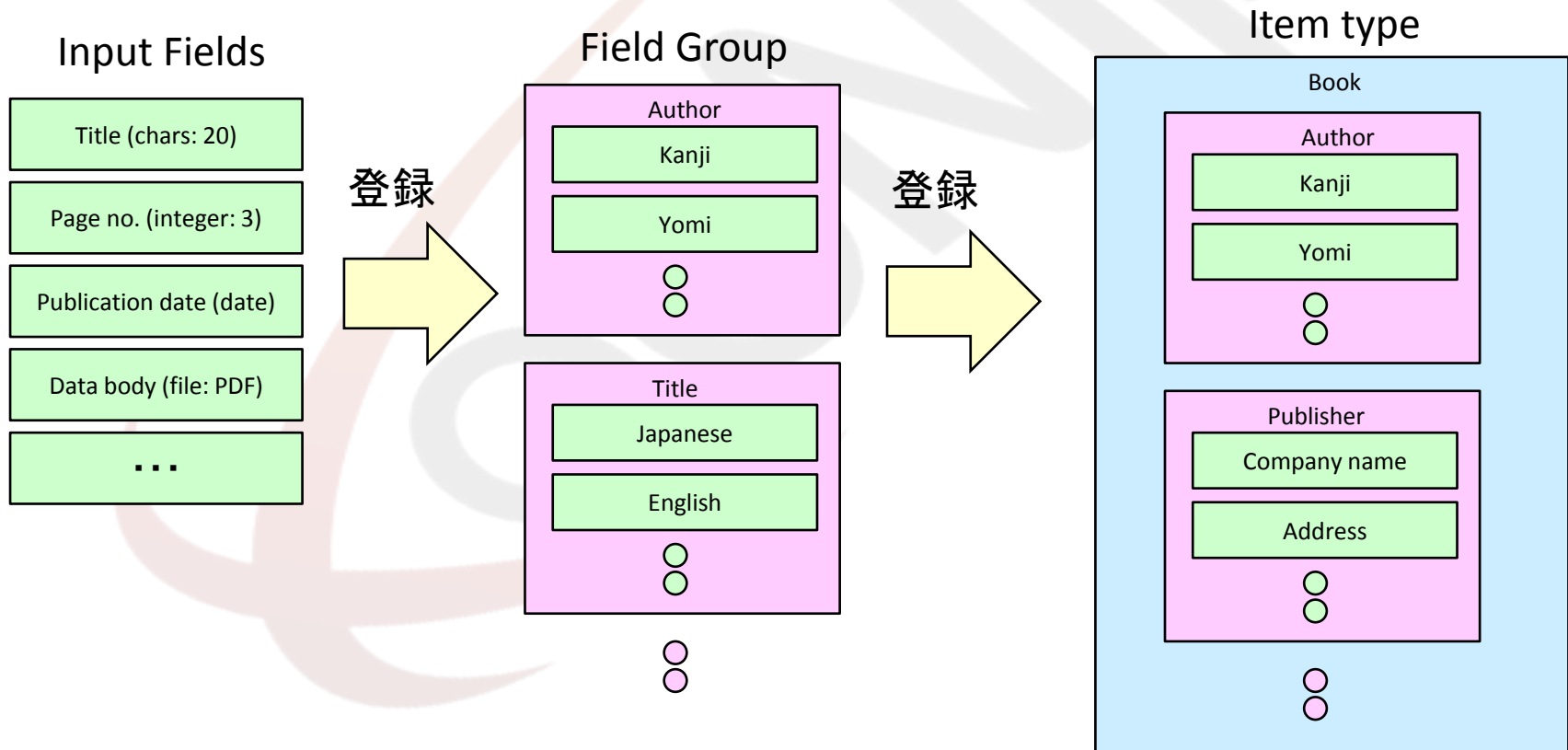
- 個々のデータ形式に特化したメタデータフィールドを持つアイテムタイプをそれぞれモジュールとして作成



開発・編集するためには高度なPHP・XOOPSのプログラミング知識が必要

1. アイテムタイプの定義

- 新バージョンでは
 - 管理画面よりマウスをクリックしたりパラメータを入力することで簡単にアイテムタイプの作成・編集が可能



1. アイテムタイプの定義

Item Type

Views:2

Item Type	Article	
ID		
Title	Article	Input Field
SubTitle	Name	Sub Title
	Kana	さぶたいとる
	Roma-ji	Sabutaitoru
Author	Id	1
	Name	奥村 嘉宏
	Kana	おくむら よしひろ
	Roma-ji	Okumura Yoshihiro
	Affiliation	神経情報基盤センター
	(English)	NIJC
	role	Tech.Staff
	external link	http://www.neuroinf.jp/
Edition		

デモ

- 新規にインストールしてみる
- サンプルアイテムを登録してみる
- アイテムタイプの定義を編集してみる

デモに使うもの

- XOOPS Cube Legacy 2.2.2
 - XOOPS X (ten) の安定版
 - <http://www.xoopscube.net/>
- 次世代XooNIps 最新コード
 - SVN より取得
 - <http://sourceforge.jp/projects/xoonips/scm/svn/archive/head/?format=zip>
- XAMPP for Windows
 - XAMPP 1.8.3
 - <http://www.apachefriends.org>
- XooNIps の Windows 用補助ファイル群
 - xoonips-win32-external-tools-1.0.zip
 - http://sourceforge.jp/projects/xoonips/releases/?package_id=8262

時間の掛かりそうな作業の省略

- ファイルの展開
 - 全部で 200MB 以上ある
- XOOPS および XooNIps の各関連ファイルの配置
 - C:¥xampp¥htdocs¥xoonips
 - C:¥xampp¥xoops_trust_path
- XOOPS 用 MySQL データベースの作成
 - CHARSET: utf8
 - DBNAME: xoonips
 - DBUSER: xoonips
 - DBPASS: xoonips@pass
- PHP の設定の微調整
 - メモリ量、追加拡張モジュールなど

いび



開発状況

- 機能が足りない
 - 標準モジュールの組み合わせ
 - ユーザのメタデータフィールド編集機能
 - インポート・エクスポート
 - データ交換API (REST, RSS)
 - 利用統計機能
 - 外部認証
 - 旧バージョンからのアップデート
 - JuNii2 バージョン3対応に伴うメタデータ改修
 - 幾つかの管理者機能
 - OAI-PMHハーベスタ
 - マニュアルが整っていない
 - デザインが洗練されていない
-
- The diagram uses blue brackets on the right side to group the list items. The top bracket groups the first seven items under the label '未検証' (Unverified). The middle bracket groups the eighth and ninth items under the label '今年度の課題' (This year's tasks). The bottom two items are not grouped by a bracket.
- 未検証
- 今年度の課題

公開に向けて

- **テスト公開**
 - フィードバックを広く集めたい
- **既存システムのアップデート**
 - **相談窓口**
 - XooNIpsを独自に改良
 - アイテムタイプを独自に実装
 - テンプレートを大きくカスタマイズ

ありがとうございました